

<ポイント> 1次方程式による和と差の問題

○2つの数量の和(合計)と差が出てくるところから方程式を立てる

<例>陸上部の生徒は男女合わせて24人です。男子の人数は女子の人数よりも4人多いです。このとき、陸上部の男子の人数は何人かを求めなさい。

「男女合わせて24人(和)」と「男子の人数は女子の人数よりも4人多い(差)」を利用して、方程式を立てる。

男子を x 人とおくと、女子は $24-x$ (人)である。男子は女子より4人多いので、

「男子の人数=女子の人数+4」とする。

$$x = (24 - x) + 4 \rightarrow \text{「男子の人数=女子の人数+4」を式にする}$$

$$2x = 28$$

$$x = 14$$

よって、男子は14人となる

【1】ドーナツとアンパンを合わせて15個買いました。ドーナツをアンパンより3個少なく買ったとすると、ドーナツを何個買ったことになるかを求めなさい。

$$\text{※ドーナツを } x \text{、アンパンを } x+3 \text{ として、 } x+(x+3)=15 \text{ を解く (6個)}$$

【2】60枚のカードを兄と弟で分けました。兄のとったカードの枚数は弟より12枚少なかったとすると、兄と弟はそれぞれ、カードを何枚ずつとったことになるかを求めなさい。

$$\text{※兄の枚数を } x \text{、弟の枚数を } 60-x \text{ として、 } x=(60-x)-12 \text{ を解く (24枚)}$$